

大きな建物はどうやって建てるの？

リーダーが指揮をとり、大勢の職人さんと協力して建てているよ。

建設工事の現場には、建物や道路が図面通りに安全につくられているかをチェックしたり、大工さんや職人さんに指示を出したりする人がいるよ。この仕事を「施工管理」といって、工事がうまく進むよう、リーダーとして現場をまとめる大切なお仕事なんだ！

鈴縫工業 株式会社



未来へつなぐ「まちづくり」

学校・病院・マンションなど、地域のみなさんが使う建物や道路をつくっている建設会社です。新しく建物をつくるだけでなく、古くなった建物の修繕や災害復旧工事なども行います。建物や道路を使う人が安全で安心して過ごせる住みよいまちをつくるため、たくさんの職人さんと力を合わせ、正しくていねいに工事することを大切にしています。



みんなで力を
合わせて、ていねいに
工事をしています



地図に残る！

創業から100年以上にわたり、学校やマンション、道路などたくさんの建物・施設をつくり続けています。



未来へつづく建物

私たちのつくった建物や道路は、これから何十年先までずっと使われ続け、未来の人の暮らしも守ります。



完成の達成感！

何か月、何年も続いた工事が無事完了したときの達成感は最高！みんなできりげた喜びが味わえる仕事です。



住宅団地も造成

建設工事に加えて、東海村の住宅団地「フローレスタ須和間」など住宅地の開発や分譲事業も行っています。

はたらく人に聞いてみた！



INTERVIEW

地図に残る大きな建物を建ててみたいと思い入社しました。現場監督として、工事現場の作業が安全にきちんと進んでいるかを確認するのが主な仕事です。職人さんと力を合わせ、建物が完成したときのやりがいと達成感は格別です。

施工管理(建築部工事課)

今井 さん



INTERVIEW

大学生のときは設計やデザインの勉強をしていましたが、実際に建物をつくることに興味を持つようになりました。何もないところから建物がだんだんとカタチになっていく様子は大迫力で、職人さんの見事な技術にも感動します。

施工管理(建築部工事課)

新山 さん



建物ができるまで

1.計画を立てる



図面をもとに工事計画を立て、作業手順や人員・資材を手配し、安全対策もしっかり行います。

2.現場を整える



工事開始前に必要な道具や資材を整え、工程ごとに変わる作業内容や職人さんを確認し準備します。

建設工事の現場には、何十、何百人という職人さんが働いています。全員が安全に正しく作業することができるよう正確な指示を出すことはもちろん、コミュニケーションを深めてチームワークを高めることも施工管理者の大切な役目です。



3.工事を見守る



現場での進行や工事の正確さを確認し、職人さんの体調に配慮しながら安全と工程を管理します。

4.最後の確認



引き渡し前に建物を点検し、仕上がりの美しさやひび割れ、水漏れなど細部まで丁寧に確認します。

5.記録を残す



工事中の記録を整理し、振り返りや工夫点をまとめて次に生かせるようにすることも大切です。

ここにも
注目!!



青少年育成活動を支援するなど、地域貢献にも力を入れています。



完成した建物を家族に見せられるのが自慢！地図に残る仕事です。



〒426-0011 茨城県日立市城南町1-11-31 ☎ 0294-22-5311
 創業年:1918年 人数:180名 🌐 <https://www.suzunui.co.jp/>